国立国会図書館本複製

平家物語

百二十句本　五

古典文庫

国立国会図書館本複製

平家物語

百二十句本　五

古典文庫

古典文庫　第二五六冊

昭和四十三年十一月二十日印刷発行　　非売品

平家物語　五

百二十句本

編集兼発行者　吉田幸一

東京都文京区本郷一ノ一二

印刷者　甲田印刷所

発行所　東京都(王子局区内)北区西ケ原三ノ三四　古典文庫

振替口座東京一四五九七番

電話(九一〇)二七一七番

画いけ [illegible]九

此为试读,需要完整PDF请访问: www.ertong

目録

第一句 宇治川

いまゐの四郎兼平さいごの事
頼朝あつもり宇治川へむかはるゝ事
さゝ木の四郎いけずきにのる事
大くみ(?)にげ(?)ちかひて兼平がさいごの事

第二句 よしつねかんだう

よし中ゆうぐるいと(?)ひてうちしにの事
ちゝごぜんしの(?)ちゝかぶりもんの事
よしつねこしごえへくだる事

算が合ぬ山ざとしてんのいでんとなりけり

八十七句　かぢわりし二段のわけ

一声なをしにきあいせたまへ

かけてさやくおいはらはざに

くらがわし手沢の番がをして三葉さく

かぢ番と起けびえどしてんのふ

八十八句　さえどりせん

大こへ二ツありける

くし起てる二ツしきおとしける

まつ鶴松としぼれる

ちよのつきのゞ花ぶりの

八十九句一ツあまた

あかりござるめるしござりけりきよふさの様に

うしろりもりあはもりいまうちだに

かしござござるまんさく

みなの人かりきん

九十句ござい しやらの明ぼのゝろの

本家のいやらしうのでるてるの

くまごぶりあんろるの

はめりくれなでらしかしほるるの

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertong

平家巻第九

宇治川

[illegible]

[illegible]

院の御堂にまうでゝ書てさせ給ふつゐよりかの給ひしてこそ平家は
ぞりなんあかしさいはひなへくありけるべきよし仰くださる書て
かしこまりくうけ給りぬ源氏の白さいことへ
の外そこしこをして經をよにかくゝしうちまてにうちて
も御んぞうかかりてこそてしかし書ていつゝへさせひつけれ
こそく宗像頓く一つや一つまゝへ経まゐらせけりつきけれ
ありそめてそ大刀よほこそてしかみかとくへおち
くだりてよりのにのてりくら經稱名もあら兵十郎くらんで
此很意のかからの家中將兵にはへりうくとうへらんとて
一つら兵二つの経をり上首よりて書てからへくだりぬるに

此为试读，需要完整PDF请访问：www.ertong